

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	3 3 9
		決裁期日	令和5年6月19日
名 称	令和5年度 第1回放課後事業運営協議会会議		
日 時	令和5年6月15日（木） 15時30分 ～ 16時40分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	委員：稲毛委員長、小山田、宮本、梶田、小田島、千葉、下園、大道 出席8名（欠席：仲島副委員長、向山） 教育委員会：教育長、教育振興課長、村上主幹、真鍋主事、富永放課後事業アドバイザー、小松田放課後アドバイザー 保健福祉課：末永主幹		
内 容	<p>会議の内容要旨</p> <p>委嘱状交付 任期2年の1年目となり、委員の選出区分により各団体より推薦を受けた10名の委員に委嘱状を交付する。（再任が7名、新任が3名）</p> <p>教育長挨拶 5月8日から新型コロナウイルスが5類に移行され、生活様式に変化が出てきた。これまで、放課後クラブ、スクールの各支援員にはご努力いただいた。今年度からアドバイザー2名を迎え、より安心、安全な運営に努めていただく。</p> <p>運営協議会委員及び教育振興課社会教育班職員自己紹介 各委員等より自己紹介をしてもらう。</p> <p>役員改選 任期初年度であり、放課後事業運営協議会の設置に関する規則第4条、協議会に委員長及び副委員長を置くことから改選を行う。 事務局案によりこれまで経験のある稲毛委員長と仲島副委員長を候補者として提案する。 参加委員全員の承認を得る。</p> <p>稲毛委員長挨拶 2年の任期中、放課後クラブ、スクールを利用する児童のため、全力で任務にあたるよう努めていきたい。</p> <p>稲毛委員長の司会進行で報告事項に入る 〈報告事項〉 1 令和4年度実績報告について 真鍋主事より説明</p>		

内 容	<p>2 令和5年度登録、利用状況について 真鍋主事より説明</p> <p>3 事業概要について</p> <p>(1) 放課後クラブ 富永アドバイザーより説明</p> <p>(2) 放課後スクール 小松田アドバイザーより説明</p> <p><質疑・意見></p> <p>宮本：これまでも、1年生の中に、クラブかスクールのどちらに行けばいいか、わからなくなるケースがある。小学校もスクール、クラブの支援員と連携し、対応している。</p> <p>梶田：西小学校の児童は放課後スクールで、元気いっぱい遊んでいる。支援員に指導いただきながら、見守ってほしい。</p> <p>小田島：放課後クラブの利用率が高く、ありがたく思う。特認校により市街地区から通学する児童が6名いる。今のところニーズはないが、上小のスクールに通いたい児童が出た場合、検討いただきたい。</p> <p>千葉：事故報告の説明を受けた。しっかり対応いただき、同じような事故が起こらないよう検証いただきたい。</p> <p>下園：我が家でも10年ほど前に子どもが放課後スクールを利用させていただいた。楽しく利用していた。いい制度があると思う。</p> <p>大道：放課後クラブ、スクールも人員が足りないと報告を受けた。今後も、募集活動をいただき、ほかの支援員も働きやすい環境の整備をいただきたい。</p> <p>小山田：個性豊かな子どもたちが多く。学級の顔、家庭の顔、クラブ・スクールの顔がそれぞれ違うのだと思う。アドバイザーや支援員には苦勞を掛けるがご指導のほう、よろしく願います。</p> <p>4 その他 次回会議は3月を予定しており、出席をお願いし閉会した。</p>
-----	--